

三重岳連登(三三一二年)

昭和三十三年九月二十二日

三重県山岳連盟会長

伊達忠雄

岩 稜

へら

殿



初秋の砌、貴会愈々御隆昌の御事とお慶び申し上げます。

扱已に御承知の通り明三十四年五月上旬、東海地区山岳連盟の主管に依り、御岳に於て第三回全国登山大会が開催されますか、この費用のうち当県は五萬圓也の分担金を出さなければなりません。かねてより三重地区の委員の方々の絶大な御努力に依り参万円を確保することが出来ましたがあと貳万円が仲々調達出来ません。委員の方々は諸所へ寄附の依頼に歩いて頂きましたが努力の甲斐なく、若慮致しておりました、ところが幸にも御在所岳ケーブル会社から指導標建設に助力願ひ度旨の申出が有りましたので理事会で協議の結果この建設を岳連で請負うことになりこの謝礼金貳万円を前記分担金の不足額に充当することになりました。

指導標の建設は誠につらいアルバイトでありますか、右事情御汲取りの上何卒山岳連盟のために御力の程、お願ひ申し上げます。

以上

◎次の様な事を御考慮の上実施いたゞければ幸甚です。

一、建設期間 本年十一月三十日迄に御都合のよい日を選んで随時実施して下さい。

二、各団体の割当 同封別紙の通りです。

三、建設場所 地図上に示した番号の所と指導標に書き入れてある場所を参考にして探して下さい。

四、建設用具 御手数でも各団体で次のものを御持参下さい。  
スコップ、 ツルハシ、 カナヅケ、 五寸釘、  
釘抜き、その他必要なもの

五、指導標置場 同封別紙の如く指導標は指導標置場にまとめて置いてありますから、そこから各担当の場所へ運搬して建て、下さい。

六、人数 団体に当てられた指導標の本数を考へて適当に定めて下さい。

七、建設者に対する優待 指導標建設のために湯山へ行かれる方は前日の午前中迄に左記へ住所、氏名をお届け頂きますと無料乗車券と下れますから御利用下さい。

◎連絡先 (四日市 近鉄駅裏(西側)の三重交通車内所内)  
チーブル課 塚崎 彌之助氏 電話 四日市七〇一〇番

尚建設を終了されたならば成る可く速く岳連事の局迄、その旨御連絡下さい。

三重県山岳連盟規約 (案)

才 一条 本連盟を三重県山岳連盟と称する

才 二条 本連盟事務所は庶務部長在任地に置く

才 三条 本連盟は県下登山団体をもって組織する  
本連盟は運営上桑名、三市、鈴鹿、津松阪、伊勢  
地区の六区制とする

才 四条 本連盟の目的は左の通りとする

才 一 山岳に関する研究

才 二 山岳に関する知識の普及

才 三 健全な登山の指導及び奨励

才 四 山岳及び登山を通じての自然愛護精心の高揚

才 五 全日本山岳連、東海地区山岳連盟との提携

5  
本連盟は前条の目的を達するため左記の事業を行う

第五条 本連盟は前条の目的を達するため左記の事業を行う  
一 隨時棧附誌を發行する

二 登山技術の指導・講習会を行う

三 映画会・展示会・研修会の開催

四 登山事故の防止並びに救護

五 その他本連盟目的達成の為必要なる事項

六条 本連盟に左記の役員を置く

會長

評議員

理事

監事

顧問

部長

一名

若干名

十二名

二名

若干名

四名

七条 本連盟は運営上左の四部を置く

庶務部・會計部・企画部・指導部

八条 評議員は各団体の長が之に當る

九条 理事は評議員会に依りて各地區から選出する

十条 會長副會長は評議員会で推挙する

十一条 監事部長は理事会に置りて選出する

8/10 11 12  
大折谷 大谷 尾野島

8/24 25  
真体連

11/9 10  
光臨講習会  
11/5  
真体

2/8 9  
登山講習会

才 十二条 顧問参与は理事会の議を得て会長を交喩する

才 十三条 会長は本連盟を代表して会務を総理する

才 十四条 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代理する

才 十五条 本連盟の会議は、評議員会、理事会によつて行ふ

才 十六条 評議員会は毎年一回以上これを開き一般重要事項に

ついで審議する。評議員会は会長を招集しその議長となる

才 十七条 評議員が $\frac{1}{3}$ 以上連署して会議の目的を示して請求したときは

会長は評議員会を開かざるを得ない

才 十八条 理事会は理事会を組織し会務を審議する

理事会は過半数出席をもって成立するものとする

理事会は会長が必要に応じてこれを召集し、会長はその議長となる

才 十九条 監事は本連盟の会計を監査する

オ 主条 部長は理事會及び會長の指示により各部を統括する

オ 主条 役員の仕事は一年間とする但し重任を妨げない

顧問參與の仕事は之を定めたり

オ 主条 本連盟の経費は加緊岳連連の会費並びに事業

収入、寄附その他の収入を以つて當る

本連盟の加名団体分拒金年額社会(団体五〇〇円)学校団体

三〇〇円と一入会金は百<sup>五</sup>円とする

オ 主条 本連盟の會計年度は五月一日に始り翌年四月<sup>五</sup>日に終る

オ 主条 本連盟の規約の変更は評議員の議決を得なければならぬ

### 附 則

本規約は昭和<sup>三</sup>年 月 日 施行する

此の案は昭和三十三年三月<sup>四</sup>日の理事會に於て審議

されたものです

三重県山岳連盟会計報告

昭和31年度

(S.32.4.15)

前年度より繰越 5,924

収入

会費 8,500

登録料 3,790

高体連より 6,000

寄附金その他 4,400

支出

通信費

山岳展費用

接待費

講習会謝礼

会員証印刷

全岳連会費

全岳連動議印刷

県岳連マーク

収入合計 28,614.-

支出合計 19,341.-

差引残高 9,273.-

4,051

1,540

1,420

4,400

1,200

2,000

4,430

300

三重県山岳連盟加入団体名簿 (順序不同)

| 名          | 稱            | 代 表    | 所 在 地           |
|------------|--------------|--------|-----------------|
| 東洋ベアリング    | 山岳部          |        | 桑名市東方           |
| 桑名山歩会      |              | 伊藤 寅吉  | 桑名市寺町桑名スポーツ内    |
| 東芝三重山岳会    |              | 谷口 嘉男  | 三重郡朝日町 東芝三重工場   |
| 桑名山岳会      |              | 竹内 弘史  | 桑名市若宮町2         |
| 桑名山岳同行会    |              | 井口 克一  | 桑名市川茂町 (日立製作所)  |
| 四日市山岳会     |              |        | 四日市市諏訪南大通、岡崎洋行店 |
| 四日市山岳協会    |              | 若林 修三  | 四日市市役所羽津支所      |
| 四日市電々      | 紫峯会          | 宇佐美 正一 | 四日市市浪田          |
| 東亜紡泊工場     | 泊女会<br>山岳班   | 高橋 弘   | 四日市市大呂見         |
| 東亜紡桶工場     | 鈴山<br>山岳部    | 飯田 文則  | 三重郡桶町           |
| 鈴鹿アルパインクラブ |              | 天春 明吉  | 四日市市中野町中瀬古      |
| 石原産業       | 山岳部          |        | 四日市市            |
| 昭和四日市石油    | 山岳部          |        | 四日市市湊次          |
| 岩稜会        |              | 伊藤 経男  | 鈴鹿市神戸北          |
| 吳羽紡鈴鹿工場    | 山岳部          | 竹花 亮一  | 鈴鹿市東玉垣町         |
| 旭ダウ        | 旭鈴会<br>山岳部   | 春藤 文孝  | " 平田町           |
| 鈴鹿電気通信学園   | 山岳部          | 荻野 菊治  | " 白子町           |
| 大東紡        | 山岳部          |        | " "             |
| 三重大学       | 山岳会          | 藤村 次郎  | 津市 上坂町          |
| 津峠の会       |              | 平松 伝   | 津市 西新町          |
| 中部電力津支店    | 山岳部          |        | 津市 新 町          |
| 伊勢山岳会      |              | 倉田 正邦  | 津市 八幡町 137      |
| 奥林業        | 農事試験場<br>山岳部 |        | " 一身田           |
| 津電報局       | 山の会          | 増井 治生  | " 丸の内本町         |
| 山田山岳クラブ    |              | 杉原 和夫  | 伊勢市河崎町          |
| 松坂山岳会      |              | 山口 政一  | 松坂市真町二丁目        |
| 伊勢山岳会      |              | 前前     | 伊勢市歌前張文堂        |

伊勢山岳会  
水町 達



|    | 学校名      | 代表者    | 所在地              |
|----|----------|--------|------------------|
| 1  | 負井高校 山岳部 | 佐藤 英次  | 負井郡負井町 Tel. 6.   |
| 2  | 桑名高校 "   | 佐々木 泰四 | 桑名市              |
| 3  | 四日市高校 "  | 羽田 光雄  | 四日市市富田           |
| 4  | 四日市工高 "  | 砂田 栄信  | " 沢田             |
| 5  | 四日市農高 "  |        | " 河原田            |
| 6  | 曉学園鈴峯会 " | 加藤 富雄  | " 大須賀 Tel. 富田 22 |
| 7  | 神戸高校 "   | 梶 三郎   | 鈴鹿市神戸            |
| 8  | 天学中学 "   | 杉村 一固  | "                |
| 9  | 尾山高校 "   | 上田 定男  | 尾山市              |
| 10 | 津高校 "    | 中谷 和夫  | 津市刑部             |
| 11 | 津工業高校 "  | 伊藤 菅氏  | " 牛田             |
| 12 | 津商業高校 "  | 吉村 一彦  | " 浅見             |
| 13 | 上野高校 "   |        | 上野市              |
| 14 | 名張高校 "   | 吉住 友大  | 名張市              |
| 15 | 松坂高校 "   |        | 松坂市              |
| 16 | 松坂商高 "   |        | "                |
| 17 | 宇治山田高校 " | 長井 学   | 伊勢市八日市場町         |
| 18 | 伊勢工高 "   | 中村 幸一郎 | " 神田久志本町         |
| 19 | 伊勢高校 "   | 富内 英一  | "                |
| 20 | 三重県立大学 " | 森      | 津市               |

註 代表者その他に異動があると思います。近日今年の名簿について照会を行う予定で、それによつて新しく名簿作成の予定です。